

議会日誌		1月		2月		3月	
6日	議員倫理調査特別委員会(百条委員会)小委員会	22日	全員協議会	19日	議員倫理調査特別委員会(百条委員会)小委員会	11日	予算審査特別委員会第二分科会
3日	那須地区広域行政事務組合議会全員協議会	29日	会派代表者会議	16日	議員倫理調査特別委員会(百条委員会)小委員会	12日	建設産業常任委員会
4日	足利市議会視察来訪	21日	関東市議会議長会第二回支部長会議	23日	議員倫理調査特別委員会(百条委員会)小委員会	4日	予算審査特別委員会
		28日	白河市議会視察来訪	20日	議員倫理調査特別委員会(百条委員会)小委員会	5日	本会議(一般質問)
				19日	議員倫理調査特別委員会(百条委員会)全体会	6日	本会議(本会議)
				18日	議員倫理調査特別委員会(百条委員会)小委員会	9日	議会定例会
				17日	議員倫理調査特別委員会(百条委員会)小委員会	8日	総務常任委員会
				16日	議員倫理調査特別委員会(百条委員会)全体会	7日	民生常任委員会
				15日	予算審査特別委員会	6日	予算審査特別委員会第一分科会
				14日	議員倫理調査特別委員会(百条委員会)小委員会	5日	議会運営委員会
				13日	議員倫理調査特別委員会(百条委員会)小委員会	4日	議員倫理調査特別委員会(百条委員会)全体会
				12日	議員倫理調査特別委員会(百条委員会)全体会	3日	議員倫理調査特別委員会(百条委員会)小委員会
				11日	議員倫理調査特別委員会(百条委員会)小委員会	2日	議員倫理調査特別委員会(百条委員会)小委員会
				10日	議員倫理調査特別委員会(百条委員会)小委員会	1日	議員倫理調査特別委員会(百条委員会)小委員会



米飯を学校給食に積極的に活用

質問（小西久美子議員）米飯給食による経費の増について、今後どう対応していくのか伺います。

答弁（市長）本市の米飯給食を取り組みにつきましては、昨年十月から全ての学校で週四回の米飯給食を実施するに当たり、市単独による大田原市米飯給食推進補助金として十二月議会に三百八十二万円の補正予算計上をしたところであります。このことは、米飯給食を通して、将

来にわたり米消費を支える児童生徒に望ましい食習慣の形成や食料生産過程等に対する関心と理解を深めることができ、日本の食文化を継承する上で非常に重要なとともに、本市の基幹産業である農業の振興発展の面からも、米飯を学校給食に積極的に活用することが重要であると考えているからであります。今後とも米飯給食を定着させるためには、学校給食用物資の価格が上昇している状況下におきま

来にわたり米消費を支える児童生徒に望ましい食習慣の形成や食料生産過程等に対する関心と理解を深めることができ、日本の食文化を継承する上で非常に重要なとともに、本市の基幹産業である農業の振興発展の面からも、米飯を学校給食に積極的に活用することが重要であると考えているからであります。今後とも米飯給食を定着させるためには、学校給食用物資の価格が上昇している状況下におきま

し、保護者の給食費負担の増加を抑制する意味からも、平成二十一年度当初予算において、委託炊飯を行っている二十七校を対象に、週二回分の炊飯加工賃を補助するため、新たに大田原市米飯給食推進補助金交付内規を定め、千九百三十六万七千元の予算措置を提案いたしております。これにより、児童生徒に対し一人一ヶ月二百八十五円程度の補助金を交付することなり、月額の給食費を同程度値上げした効果が発生いたしますので、給食用物資の高騰に対処することができます。できるものと考えております。

米飯給食について